

平成 22 年度「都市環境デザイン特別演習」のご案内

受講生募集！

「地域の景観形成のための“目利き”になる」

－景観評価と景観形成に役立つ技術を多角的に学ぶ－

景観形成や都市デザインに従事する方のスキルアップを目的とするセミナーとして、当財団とJUDI（都市環境デザイン会議）との共催で、平成22年度「都市環境デザイン特別演習」を下記のとおり開催します。

今回は、「地域の景観形成のための“目利き”になる」をテーマに、街並みのデータ化や景観協議の取り組みなど、景観評価と景観形成に役立つ技術を多角的に学びます。

景観計画を策定中あるいは景観計画を実際に活用する段階にある行政職員、また景観形成をになっている企画・制作現場の方々に特にお薦めします。奮ってご応募ください。

■開催日：平成22年10月8日（金）～9日（土）・・・2日間

■主催：（財）都市づくりパブリックデザインセンター
都市環境デザイン会議（JUDI）研修委員会

■講師：高見公雄（都市デザイナー、法政大学教授）
高谷時彦（建築家）
古賀誉章（東京大学大学院工学系研究科特任助教）
八木健一（八木造景研究室・主宰）
長濱龍一郎（パナソニック電工株）
松本 篤（愛知産業大学教授）
杉山朗子（日本カラーデザイン研究所・取締役）

■対象者：景観まちづくりや公共空間整備等に取り組みされている行政職員、民間企業、コンサルタント、デザイナーの方々

■募集定員：15～25名（最小催行人員15名）

■受講料：セミナー+演習（ケーススタディ）2日間で、20,000円（会員15,000円）

■募集定員：15～25名（最小催行人員15名）

■問い合わせ：（財）都市づくりパブリックデザインセンター 加藤、的野
TEL03-6912-0799

平成 22 年度 都市環境デザイン特別演習
参加申込書

参加者名	所属（職業）	連絡先（電話）

（財）都市づくりパブリックデザインセンター 佐藤 行
FAX：(03) 6912-0930 Eメール：info@udc.or.jp
申込期限：平成22年9月24日（金）